

2023 年度 編入学試験（初等教育学科）

(2022 年 10 月 1 日実施)

合否判定の方法	《書類審査》《課題提出》《面接》 課題提出（20 点）、面接（書類審査・課題に係る内容を含む）（80 点）により評価する。
合否判定の基準	課題提出：B（12 点）以上、面接：B（48 点）以上、総合評価：B（60 点）以上

《課題提出》**出題の意図**

知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を幅広く測るため、あらかじめ指定してある課題図書を熟読のうえ、課題に沿って自分の意見を指定の文字数で書いて提出してもらう（課題提出）。そして試験当日の面接において課題図書の内容に関する質問に応えてもらう。

《課題提出》内容

汐見稔幸『教えから学びへ 教育にとって一番大切なこと』（河出新書-035）を読み、“「学び」を支えるための教育”がどのように構想されているかまとめ、その内容に関する肯定的な意見と批判的な意見を、1,600 字～1,800 字程度で書いてください。